



環境保護に関する基準

目的

Reckitt は、環境と天然資源を保護すると同時に、持続可能な開発に世界的に貢献することを目指しています。環境保護をサプライチェーン管理に統合する必要性が高まる中、Reckitt は、バリューチェーン全体のパートナーと協力して、より健康な地球のための Reckitt の持続可能性の目標を達成します。この基準では、環境保護に関して Reckitt のビジネスパートナーに期待される要件と慣行の概要を示します。これは、持続可能な成長のための調達に関する Reckitt の方針の原則 IV、すなわち、環境を保護し、**環境への影響を軽減する**という Reckitt のコミットメントをどのように実施するかを規定するものです。



法律および業界関連の参考資料

これらの要件は、以下を考慮して起草されています：

1. OECD 多国籍企業行動指針
2. 国連気候変動枠組条約：京都議定書とパリ協定
3. 環境、健康、安全 (EHS) ガイドライン、世界銀行グループ/国際金融公社、2007 年
4. ガイダンスノート：環境的および社会的持続可能性に関するパフォーマンス基準、国際金融公社、2012
5. Water Sense、米国環境保護庁
6. 節水のヒント：商業、工業、施設の水使用、水効率化のための同盟
7. AWS 国際水質管理基準
8. ISO 14001 環境マネジメントシステム (EMS) 規格

持続可能な開発目標 (SDG) の参考資料

RECKITT は、2030 年までの国連の持続可能な開発目標 (SDG) の実現を全面的に支援します



当社のビジネスとブランドは、いくつかの SDG にプラスの影響を与えています。しかし、この基準を通じて、4 つの目標に最大の影響を与えることができると考えています。

Reckitt は、また、ビジネスパートナーが存在する地域に関連し、ビジネスを通じて最大の影響を与えることができる SDG に貢献するための措置を講じることをビジネスパートナーに奨励しています。

要件

Reckitt は、すべてのビジネスパートナーが持続可能性を受け入れ、有害な環境への影響を排除し、すべての製品とサービスの調達、製造、パッケージング、流通など、サプライチェーンのあらゆる面で環境と天然資源を保護することを期待しています。Reckitt は、ビジネスパートナーが水、廃棄物、排出物、エネルギー、原料の使用に関するパフォーマンスと環境管理を継続的に改善することをサポートし、奨励します。

Reckitt の持続可能な成長のための調達に関する方針の原則 IV を尊重し、環境を保護し、環境への影響を軽減するという Reckitt のコミットメントの要件は、以下のとおりです：

1. 適用されるすべての法律、規制の遵守、および必要な法的許可の維持。
2. エネルギー、排出物、水、廃棄物、およびその他の局所的な原料環境への影響に関して、法令遵守を確保し、環境への影響を軽減し、パフォーマンスを改善するために、上級管理職によって承認された環境方針、側面/影響評価、および管理システム。
3. 環境パフォーマンスの継続的な改善を実現し、より広範な持続可能な開発に貢献するためのプログラム。
4. 特定された影響と実施または提案された措置の透明性。
5. これらの要件をサプライヤーに積極的に伝達し、可能な限りコンプライアンスを積極的に監視。
6. 特定された問題、環境ポリシー、および手順に関する定期的なトレーニングと意識向上により、効果的な実施、改善、およびコンプライアンスを確保。
7. 生産原料の消費に「削減、再利用、リサイクル」のアプローチを採用して生物多様性の保全・促進を図る。
8. 有害物質、排出物、排水、空気中の排出物を優先事項として含む、すべての生産廃棄物の合法的かつ責任ある保管と処分。
9. 労働者やその他の人々が環境への懸念を提起するための苦情処理メカニズムの規定、および提起された懸念に応じて対応し、必要に応じて救済措置に同意することを含む。
10. ビジネスおよび地域の状況に関連する持続可能な開発目標の特定、特定されたものにプラスの影響を与える取り組みの実施。

側面と影響の評価

環境側面は、組織の活動、製品、またはサービスの要素であり、環境に実際または潜在的な影響を与えます。重大な環境側面の特定と評価は、リスクと影響の評価の不可欠な部分であるべきであり、すべてのリスクと影響が適切に対処されていることを確認するために、プロジェクトまたは変更の初期段階で行われる必要があります。



環境マネジメントシステム

ビジネス パートナーは、環境への影響を特定、軽減、監視し、有害なものの排除に向けて取り組むために、ISO 14001 の原則に基づいて、または ISO 14001 の原則を組み込んで、環境管理システムを開発および導入することが期待されます。

管理システムには、エネルギー、排出、水、有害物質、大気質、森林伐採、廃棄物に関するポリシーと手順を含める必要があります。

管理システムを導入する際には、次のことを考慮する必要があります。



エネルギーの管理と監視：

エネルギーの消費を監視し、継続的に最適化します。つまり、再生可能エネルギー源の使用によって削減および/または改善します。



排出物：

排出源を特定し、削減計画を作成し、工学的解決策によって排出源を削減します。これには、大気汚染を軽減する計画と制御を利用します。



水と廃水の管理と監視：

- 水の消費量と廃水の発生量を監視します。水収支分析を行い、水の無駄遣いや漏れ、製造工程や関連するユーティリティ工程で最適化が必要なものがあれば指摘します。
- 排水は、環境に排出される前に、法的に要求される排出パラメータを満たすよう適切な方法で処理します。
- 集水域の水不足と水へのアクセス、およびサイト近辺の地域コミュニティに対処するためのプログラムを実施します。
- 廃水の温度が生命体の健康に直ちに害を及ぼさないようにします。定期的な排水によって、藻類、栄養素、浮遊堆積物、バクテリア、およびその他の酸素を必要とする物質の量など、地域の生態系のバランスが変化しないようにする必要があります。



廃棄物の管理と監視：

廃棄物の発生源が特定され、削減、再利用、リサイクルのための計画を実施します。



汚染の防止または修復：

事業活動や有害物質による土地、水、大気の汚染を防止する手段を用いて運営します。そのためには、原料、中間体、副産物、製品、廃棄物、および廃水の使用、保管、および輸送に対する警戒が必要です。発生源における適切な工学的・管理的制御が推奨されます。汚染が確認された場合、土地、水、大気を安全かつ持続可能な使用に向けて再生するための適切な修復を行う必要があります。

違反の報告

当社は、責任と誠実さを強く重視する組織であり、常に正しいことをしようと努めています。それは、複雑なグローバルサプライチェーンにおける環境問題へのチャレンジであり、多くのチャレンジが本質的に体系的であり、単独で対処できないことを理解しています。ですから、ビジネスパートナーがこの基準を満たす上でチャレンジを抱えている箇所を積極的に開示されるようお勧めします。これにより、問題に対処し、管理システムを強化して継続的な改善を確保するために協力することができます。



範囲

この基準は、Reckitt に、または Reckitt に代わって商品およびサービスを提供するすべてのビジネスパートナーに適用されます。

これには、サードパーティの製造業者、原料や包装材料のサプライヤー、サービスプロバイダー、ベンダー、トレーダー、代理店、請負業者、ジョイントベンチャーパートナー、販売代理店(従業員、代理店、その他の代表者を含む)(以下「ビジネスパートナー」と呼びます)が含まれます。ビジネスパートナーは、サプライチェーン内でこの基準を伝達し、直接のサプライヤーがこの基準を遵守していることを確認することが期待されます。

この基準は、加工作業、工場、倉庫保管に携わるビジネスパートナーにガイダンスを提供し、一次生産者向けの Reckitt 天然原料調達に関する基準を支援するものです。天然原料の調達に関する基準には、Reckitt が関心を持つ特定のバリューチェーンに関する詳細な付属文書も含まれています。ビジネスパートナーは、必要に応じて両基準を参照し、採用することが推奨されます。